

❀ 平成17年度 城北会懇親総会 畢

懐かしい。新しい。戸山2005

日 時 平成17年7月9日(土) 13:00～15:00

場 所 高輪プリンスホテルB1 プリンスルーム

会 次 第

12:15	受 付 開 始		
13:00	開 会	司 会	佐藤泰雄(昭和40年卒) 内藤真知子(昭和45年卒)
	オープニング	歌	野田淳子(昭和40年卒)
	挨拶	実行委員長	江森民夫(昭和40年卒)
		城北会会長	大山綱明(昭和28年卒)
		城北会名誉会長	佐藤徹(戸山高校校長)
	ご来席恩師紹介		
	乾 杯	深井奨学財団理事長	鈴木和夫(昭和14年卒)
13:35	開 宴 / 飲 談		
14:00	スクリーン映像と恩師インタビュー		
14:30	飲 談		
14:45	城北会より	城北会副会長	住田笛雄(昭和32年卒)
	校 歌 斉 唱	指 揮	船曳茂彦(昭和32年卒)
		ピアノ伴奏	久野晴美(昭和45年卒)
	平成18年度懇親総会紹介	次回実行委員長	安藤秀男(昭和41年卒)
	閉 会 の 挨 拶	城北会副会長	館澄江(昭和31年卒)
15:00	閉 会		

ご 挨 拶 城北会会長 大山綱明(昭和28年卒)

本日は、懇親総会に多勢の方々のご出席を頂き、盛大にこの会を催すことができましたことを心から嬉しく思っております。

同窓会の集まりは、同じ生活体験を持ち、懐かしい思い出を共有するものの集まりであるだけに、心安らぐ思いがします。どうぞ今日一日、同期生との交歓のみならず大先輩や新入会員とも交流を深められ、青春の日々を心に甦らせて頂ければ幸いです。

この機会に二点申し上げたく存じます。

第一は、城北会事務局は、会員動向の把握、ホームページや城北会誌による情報発信、各種会合のサポート等の様々な日常活動を、半ばボランティアで行っております。皆様にはそれらの蓄積を大いに利用され、同期会、OB会、地域会など種々の集まりを一層活発化させて頂くようお願いいたします。又、個人的な仕事や人間関係を深めるためにも活用して下さい。

第二は、上記のような活動を続けるためには、やはり財政基盤が確立されていなければなりません。今城北会では会員の皆様に、年会費(2千円)の口座振替システムによる納入促進のお願いをしているところです。今日までに多くの方々のご協力を頂いていますが、まだ手続きを済まされない方もいらっしゃると思います。振替の手続きについては城北会誌に説明してありますので、この機会に是非ともご理解とご協力を賜れば幸いです。

最後に、本日の懇親総会開催にご尽力頂きました実行委員の皆様のご労苦に心から感謝しますとともに、ご出席の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。

ご挨拶 平成17年度 城北会懇親総会 実行委員長 江森民夫(昭和40年卒)

本日は平成17年度城北会懇親総会に多数の同窓生のみなさん、そして現旧教職員や戸山会の皆様のご出席を戴きありがとうございます。

本年度の総会は、昭和40年卒及び昭和45年卒の同窓生を中心に、以後の5年おきの同窓生を加えた実行委員会で準備をすすめてきました。

今年は戸山高校全体の新築工事が終了し、完成記念の式典も開催されました。

本年度の総会はこうした節目の年にちなんで「懐かしい。新しい。戸山2005」というスローガンのもとに準備しました。

毎年こうして多くの同窓生が集まるのは、私たちにとって、戸山高校あるいは府立四中で過ごしてきた時期が、かけがえのない青春期として、ひとりひとりの人生にとって大事な節目となっていたからだとはおもいます。

また今年卒業の多くの新同窓生も多数参加されていますが、同学年との交流や、先輩・教職員とのふれあいを求めて参加されているものと思います。

私たち実行委員会の委員は、このような思いをもった総会参加者が、この総会で暖かい交流をされ楽しい時間をもつことができること、そしてできれば明日へむけて少しでも何かを得ることができれば、との期待をもってこの総会を準備しました。

そのために、冒頭の昭和40年卒の野田さんの心に染み入る歌を準備しました。懇談の中休みには、現在の戸山の状況や、過去の戸山・四中の状況の映像などをお送りします。

短い時間ですが、有意義な総会となることを願っていますのでよろしくお願いします。

なおこの総会のために飲み物など多数のご寄付を寄せていただきましたことに感謝致します。

これをもって実行委員長の挨拶とします。どうもありがとうございます。

平成17年7月9日

イベント

○オープニング

野田淳子さん(昭和40年卒)

1970年プロデビューから35年、関西を中心に全国でのコンサートは2,500回を越えました。

生きとし生けるあらゆるものの命への想いを、その透明感ある声に託して歌いつづけ、「心うた唄う人」「天使の声」「人間の魂をゆさぶり励ますような歌」「郷愁ということばがびったり」などと評され、幅広い層の支持を得ています。

ソングライターとしては、映画「ふるさとの動物園」、「白い馬(モンゴル民話「スーホの白い馬」より)」のBGM、主題歌制作・演奏を担当。

また、金子みすゞの詩に曲をつけた作品は高い評価を受けています。

代表作/スーホの白い馬、この夜をこえて、千羽づる、わたしと小鳥とすずと、星とたんぼぼ、歩きつづけて、よみがえれ大和川

○メインイベント

今年の懇親総会のテーマ

「懐かしい。新しい。戸山2005」にちなんだ映像。

昭和40年前後の時代を振り返り、併せて新しく生まれ変わった戸山高校の新校舎の映像をご覧いただきます。



空からの戸山高校全景



新しいラジアン池と校舎

校 歌

四中校歌

作詞 大塚 彦太郎 作曲 石原 重雄

1. 雪にみがける 富士の高嶺
緑はてなき 千代田の森
たれか仰がぬ 國のしづめの
この山このもり あゝ 尊し
わが大君の しきます國の
山こそあれ 森こそあれ
この山この森 われらが師

2. 心は山の 高くきよく
學びは森の 深く 深く
勅語のまにまに いざやつとめむ
わがとも撓まず あゝ かしこし
わが大君の しきます國の
市こそあれ 里こそあれ
都はながめも われらが師

戸山高校校歌

作詞 茅野 力造 作曲 石原 重雄

1. 雪にみがける 富士の高嶺
緑に映ゆる 戸山の森
清くすがしき わが学舎に
真理求めて いざや励まん
光明けゆく 平和の国に
山こそあれ 森こそあれ
この山この森 われ等が師

2. 希望は嶺の 高く遠く
學びは森の 深く深く
美しき人の世 共に目指して
柏の庭に いざや勉めん
黙示はるけき 久遠の空に
星こそあれ 月こそあれ
この星この月 われ等が師

ご寄贈に対するお礼

本年の懇親総会におきましては、飲料関連の会社にてご活躍されている城北会の先輩諸氏のご厚意により、各社から酒類・ソフトドリンク類のご提供をいただきました。お陰様で、皆々が心地よく旧交を温め、懇親総会をいっそう盛り上げることができましたことを、出席者一同、大変に喜んでおります。ご協力いただきました各社ならびに先輩の皆様にご心からお礼を申し上げますと共に、感謝をこめてお名前を紹介させていただきます。(敬称略)

アサヒビール(株)	田中 譲(S23)	三浦 正恵(S30)	北畠 克顕(S30)
味の素(株)	歌田 勝弘(S18)		
麒麟ビール(株)	山口 芳雄(S6)	中村 好正(S29)	石垣 亜紀郎(S34)
	伊藤 道輔(S34)	村上 稔(S36)	
キンディステイラー(株)	小沢 重夫(S45)		
サントリー(株)	大山 綱明(S28)	川崎 恭嗣(S45)	
日本たばこ産業(株)	小川 是(S33)		

平成17年度城北会懇親総会実行委員一同